



天の星

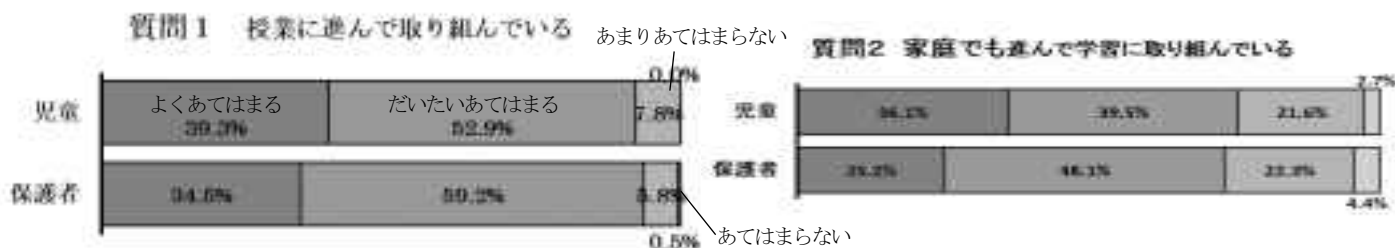


～「体罰調査」「学校自己評価保護者アンケート」へのご協力ありがとうございました～

お忙しい中、保護者の皆様におかれましては、「体罰調査」「学校自己評価保護者アンケート」等にご協力ご回答をいただきまして、ありがとうございました。

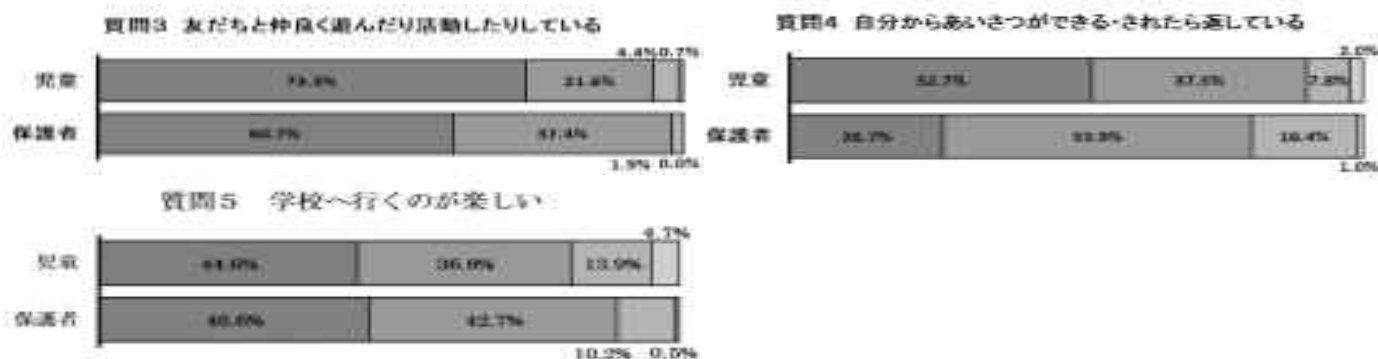
中込小学校では、「予測困難な時代を他者と協働しながら主体的に生きる子どもたちの育成」という学校長の願いのもと、児童主体の活動を行うよう取り組んでまいりました。教職員、児童と保護者の皆様はもちろん地域の皆様とも協力して、中込小学校の教育活動が行われていると思います。今年度はともに創る中込小という観点から、アンケートの項目を決定させていただきました。

<学校自己評価アンケート 児童・保護者回答結果より>



児童の学習の様子について 児童・保護者共に90%以上は授業に進んで取り組んでいるという結果でした。今後も授業改善に努め、児童主体となる学習・授業作りを目指していきます。

また、「家庭でも進んで学習に取り組んでいる」の質問では、「あてはまる・だいたいあてはまる」と回答した児童・保護者は昨年より減少しました。家庭では進んで取り組めていない児童も多いのかと思います。学校でも、家庭学習の意義や内容を再確認し、さらに主体的に取り組めるよう考えていきます。また、児童のがんばりを認めながらご家庭と連携を図っていききたいと思います。

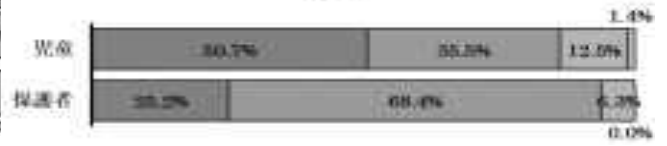


児童の生活の様子について 多くの児童が学校で友だちと楽しく過ごしているようです。これからも友だちとのつながりを大切にした活動に取り組み、保護者と連携し児童の思いに寄り添えるような支援を積み重ねていきたいです。「友だちと仲良く活動できていないと感じている児童」「学校へ行くのが楽しくないと感じている児童」がいることもしっかり受け止め、家庭と連携しての支援を行ってまいります。あいさつについては、できていると実感している児童・保護者が昨年より増加しました。日々の積み重ねの成果です。今後も毎日継続することを大切に取り組んでいきたいです。

質問6 学校は安全で勉強しやすい



質問7 おたよりや児童の話から、学校の事が伝わっている



質問8 学校・保護者・地域は、協力して学習や活動を行っている



学校運営に関して

今年度は、環境整備ボランティアとして落ち葉の片付けはもちろん、夏の草刈り・草取りも実施していただきました。秋は祖父母・保護者の方にもご参加いただき、落ち葉の片付けを行っていただきました。大変助かりました。ありがとうございます。また、体育館の雨漏り・遊具の取り替えなどの修繕を進めてきました。懸案であった校庭北側の出入り口の工事についても卒業式までには行っていただけるとなっています。

学校での様子を、おたよりや子どもたちの話から、保護者の方と共有していきたいと思えます。学校長がホームページにて、毎日の様に学校の様子を掲載していますので、ご覧になってみてください。また、子どもたちのアンケートから家庭に情報が伝わっていないかもしれないと思えます。学校でも、子どもたちに声をかけたいと思えます。ご家庭でお子さんと学校の話など話題にさせていただいたり、おたよりの出し方等見直していただいたりしていただけたらと思えます。

学級や学校の運営に際しましては、保護者の皆様のお力添えが必要です。保護者や地域の皆様と教職員との信頼関係づくりをより一層大切にし、学校運営や学級経営に努めてまいります。

質問9 授業はわかりやすい



質問10 困ったときは相談している、困った人は助けてくれる



質問11 クラスは居心地が良い



授業・学級経営について

教師主導の授業でなく、児童主体の授業となるよう、授業作りに取り組んでまいりました。95%以上の児童・保護者の皆様が「わかりやすい授業をしている」と感じていることは、嬉しいことです。さらに「児童が主体となるわかりやすい授業づくり」に努め、児童の学習への意欲や学力の向上につながるよう取り組んでまいります。

悩みや問題を抱える児童については、早期把握に努め、家庭やスクールメンタルアドバイザーやスクールカウンセラーとともに、連携をとりながら支援を行ってまいりました。学校だけでは把握できない児童の悩みもあるかと思えます。また、困ったときに相談できない児童がいることもしっかり受け止め、児童が悩みや問題を一人で抱え込むことのないよう相談の窓口等周知していきたいと思えます。今後ご家庭と連携して、個々に対応した支援を考え、児童一人一人の居場所のある学級づくりに努めてまいります。

自由記述（多数のご意見、ありがとうございました）

○学習・行事等に関して

今年度、地域に出て活動する学級が多くありました。そのような多くの体験学習の機会があることが、よかったというご意見をいただきました。また、行事等が児童会の目標に沿って行われていることもよくわかり、児童会や学校がしっかり考えてくれていると感じているというご意見もありました。一方で、すべての児童が「主体的に活動している実感を得られていないのではないか」というご意見もいただきました。一人一人の児童の活動をしっかり見守り、取り組んでまいります。

学習については、教育課程に基づき「自ら考え、共に学び合う子どもたち」を目指して学習を進めてまいりましたが、子どもたちがさらに主体的な学びができるよう、授業改善に取り組んでまいります。行事につきましては、学校の教育課程や子どもたちの様子・成長を踏まえ、計画・実施をしていきます。

○職員に関して

子どもたちが成長したこと、困ったときに相談にのってくれたことなど、安心して学校に送り出せるというご意見を多数いただきました。大変ありがたいと感じています。しかし、適切に対応することができなかったことのご意見もいただきました。児童や保護者の皆様にとって安心できる学校となるよう、また子どもたちに寄り添った支援ができるよう取り組んでまいります。

○その他

見守り隊の方に見ていただいていることがとてもありがたいというご意見がありました。雨の日も寒い日も毎日のように見守っていただいていることは本当に感謝しています。登下校中の児童の歩き方が危険なこともあるようです。交通安全教室や日々の指導をきちんと行いたいと思います。ご家庭でも安全な歩き方についてお子さんと考えていただけたらと思います。

皆様から記入していただいたことにつきましては、すべて拝読させていただきました。いただいたご意見等を今後の学校運営に生かし、いじめや体罰がなく、子ども一人一人が、安心、安全に過ごせるよう、また、子ども達や保護者の皆様がより相談しやすい環境作りに努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、今後ご協力いただくことも多々あると思います。ご家庭・地域で気になることがありましたら、学校へ連絡をいただき連携して支援していきたいと思います。今後もよろしく願いいたします。

<体罰調査について>

児童・保護者・教職員による体罰調査において、何点か指導のあり方についてご指摘いただきました。管理職から個別に指導を行うとともに、職員全体で再度研修を行い、これからの教育活動において体罰と捉えられるようなことがないように、児童や保護者の皆様が安心して過ごせる学校作りを基本とすることを再確認致しました。

県教育委員会では、「体罰に関わる相談窓口」を設けています。下記まで、封書、電話、ファックス等で相談ができますので、ご活用ください。

宛先	長野県教育委員会義務教育会	「体罰に関わる相談窓口」宛
住所	〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2	
電話	026-235-7426 (直通)	FAX 026-235-7494